

ほうでえ～

ありゃ～のう

# 周防大島町の話題

## 少しずつの積み重ねで運動不足を解消

5月22日、大島文化センターにおいて、大島郡医師会主催による講演会が開催され、日本女子柔道界に初の金メダルをもたらした女子柔道のパイオニア笹原美智子先生をお招きし「今こそ挑戦！さびないからだづくりのススメ」と題して講演が行われました。

笹原先生は、「近年、運動不足による体力の低下は体や心の危険因子であることが明らかになってきた」とし、「適度な運動を少しずつ生活の中に取り入れていってほしい」と提案。「体と心は車の両輪。効果はすぐには現われないが、少しずつ小さな変化が起きてくる。いつでも、どこでも、少しでも気持ちで習慣づけてほしい」と呼びかけました。

また、講演に先立ち、東和中学校の生徒さんが「学校における『ちよび塩』活動」の取り組みの報告を行いました。（詳細は10ページに掲載）



▶座ったままできる運動も紹介されました



▲「体を動かすことを面倒くさがらないで、少し不便な生活を取り入れて」と笹原先生

## 地域おこし協力隊員が着任しました

5月2日、新たな地域おこし協力隊員の委嘱状の交付式が、大島庁舎で行われました。

着任したのは、東京都から来られた福田友美さん（出身は周南市）で、主にケーブルテレビ「周防大島チャンネル」の番組制作・編集、PR動画の制作、町イベントポスターのデザインなど、映像やデザインを通じて町のPR活動を行います。

福田さんは「映像やデザインを通して島の魅力や情報を発信していきたい。ハワイとのつながりもPRしていきたい」と抱負を語られました。



▶椎木町長から委嘱状を受け取る福田さん（左）

## みかん産地の新たな戦力に



5月11日、みかん産地に新たな担い手を育成するために開催されている、「周防大島みかんいきいき営農塾」の開講式が柑きつ振興センターで行われました。今年で15期生となる受講生は33名。

毎月1回の講義で、みかん作りの基礎となる施肥、薬剤防除やせん定の方法などを1年間かけて学びます。

▲開講式であいさつする塾長の椎木町長